



個人活動

本誌にて『電撃ネットワークのTOKYO EXPRESS』を、ギューゾウからのバトンタッチで2001年より掲載中。独自の切り口で芸能界をメッタ切りし、本誌に多大なる貢献をもたらした。次号からの新連載もお楽しみに。2ヶ月に1回ほどのペースで沖繩に通うほどの沖繩好き、そして釣り好き。料理も得意と、電撃イチの多趣味をもつ。日本国内での執筆も多数あり、またテレビドラマの出演などもこなす。

ダンナ小柳

DANNA KOYANAGI

1968年10月2日生まれ、新潟県出身、身長188cm、血液型B型。『電撃ネットワーク』の結成は、この人がきっかけだった。至芸『ミルクマン』は、世界中で客席を爆笑の渦に巻き込む。



大好評だった『THE TOKYO EXPRESS』は前号をもって終了、次号からは新連載を開始。お楽しみに！

プロレス好きが高じて、自ら「新宿プロレス」や「DEEP GLOOVE」のプロデュースを手がける。故黒澤明監督の映画「影武者」にて役者デビューした経歴を持ち、テレビドラマや映画出演の他、映画のコメンテーターとしても活躍を見せる。また自身の痛い体験に基づいて人生の生き方を指南した『絶対に成功しない生き方』など、執筆活動も盛んで、各種雑誌や新聞の連載も手がけている。近年は、イタリアワインの輸入販売を手がけ『LAMBRUSCO JAPAN』のプロデューサーに就任するなど、活躍の幅は留まることを知らない。

個人活動



南部虎弾

NANBU TORATA

1951年7月14日生まれ、山形県出身、身長168cm、血液型O型。泣く子も笑うクラウンヘアで『電撃ネットワーク』の看板に。『鞆丸バイク』の壮絶さは、他の追随を許さない。

南部虎弾公式サイト
www.nambutorata.com/



電撃ネットワーク メンバープロフィール

強烈な個性で構成された、世界に冠たるパフォーマンス集団である彼ら。その激烈な才能が開花されるのは、舞台の上だけではなかった！

個人活動

DJとしても知られており、ロックを中心としたDJ集団『申し訳ナイターズ』で、日本武道館公演を含め、数多くのフロアを盛り上げている。2010年2月公開の映画『B→ON』では先生として高校に乗り込む刑事、不動産太役を主演。この中でもハードアクションを披露している。『B→ON』は2作目の制作も進んでおり、そちらにも出演予定。幕末マニアで、趣味は「サムライの墓参り」。これに沿った雑誌連載もこなす。web動画『サソリ將軍』や、ほぼ毎日更新される自身のブログ『ギューゾウ新聞』も見逃せない。

ギューゾウ

GYUZO

1964年8月7日生まれ、栃木県出身、身長175cm、血液型O型。自ら考案した様々な器材機器を使った度肝を抜く豪快なネタは、圧巻の一言。中でも『サソリ男』は電撃史上最も危険なネタの1つ。



映画『B→ON』公式サイト
http://bon.xxxxxxxx.jp/

個人活動

熱帯魚に対する造詣が深く、熱帯魚関連雑誌ではおなじみの存在。バンド活動も精力的に行っており、NAKED SOULの砂川和也氏とのコラボレーション『三五五とエレファンツ』や『P.T.A (パパと赤ちゃんおーすたーず)』ではヴォーカルを担当し、作詞作曲も手がけている。「日本の伝統と西洋文化の中和の中に広がる新しい世界観」を表現した演歌ユニット『天地空海』を結成し日本各所で公演を行なう他、三五を師事する八多太司のお笑いユニット『御神酒徳利』としても活躍する。

三五十五

SANGO JUGO

1962年3月16日生まれ、茨城県出身、身長168cm、血液型A型。流れるようなMCと絶妙な『間』で、各メンバーのネタを鮮やかにバックアップ。今公演では自身もネタを披露。



左からP.T.A『うんちのはっけん』のCD、三五五とエレファンツ『誰かのためなら生きられる』のCD、天地空海の渋谷公演パンフレット。